

2025 年 5 月 26 日



ビルディングシステムとの「キオスク PayB」の展開に関する 業務提携契約の締結ならびに大分銀行における実証実験開始のお知らせ

ローレルバンクマシン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：池邊正、以下「ローレル」）とビルディングシステム株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：江田敏彦、以下「ビルディングシステム」）は、同社が提供する「PayB」とローレルが提供している「キオスク端末」を接続したサービス「キオスク PayB」の全国金融機関等への展開に関する業務提携契約を締結いたしました。

また、当サービスの実証実験を 5 月中旬より株式会社大分銀行（本社：大分県大分市、取締役頭取：高橋靖英）にて開始したことをお知らせいたします。

1. 業務提携の背景・内容

金融機関における税公金の収納業務は、現金による支払いが多くさらに繁忙日に集中することから、納付書類の仕分けや自治体への送付などの事務コストが負担になっており、当社では、そのような課題を解決するため、税公金セルフ収納代行サービスの提供を検討してまいりました。

ビルディングシステムは法人・個人問わず請求書や払込票の作成・送付、入金消込まで、あらゆる請求処理作業をワンストップで代行を行うなどの事業を展開、スマホで簡単に支払いができる「PayB」を提供しております。当社は「PayB」機能をキオスク端末に搭載し、両社協力のもと「キオスク PayB」を展開していくこととなりました。両サービスを接続することで税公金等の窓口収納業務における課題が解決でき、金融機関の基幹システムとの接続が不要で導入が容易なサービスを展開することが可能です。

2. 「キオスク PayB」の概要

キオスク端末に搭載されたバーコードリーダーを活用し、地方税統一 QR コード(eL-QR (※1))付き納付書の QR コード (※2) やコンビニ等払込票のバーコードを読み取り、現金で税金や公共料金、通販代金など PayB 加盟店の各種代金の支払い手続きができるサービスです。

これにより、金融機関のお客様は店舗窓口での待ち時間無くキオスク端末を利用して支払い手続きが可能となり、金融機関にとっては窓口収納業務の負担軽減につながる取り組みとなっています。

※1 eL-QRは地方税共同機構の登録商標です。

※2 QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【サービス全体概要】



「キオスク PayB」は金融機関への展開を推進しつつ、小売・流通業種の、金融機関以外の業態への提供による収納チャネルの拡大も目指して検討を進めております。

両社協力し、利用者拡大のため「キオスク PayB」サービスの更なる利便性向上に努め、また、金融機関および事業会社等に向けた「キオスク PayB」活用による業務効率化・改善ソリューションの展開を積極的に推進します。

【関連リンク】

ローレルバンクマシン株式会社：<https://www.lbm.co.jp/>

株式会社大分銀行：<https://www.oitabank.co.jp/>

ビリングシステム株式会社：<https://www.billingsystem.co.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

ローレルバンクマシン株式会社

〒105-8414 東京都港区虎ノ門1-1-2

E-mail:zeikoukin@lbm.co.jp